

(第1面)

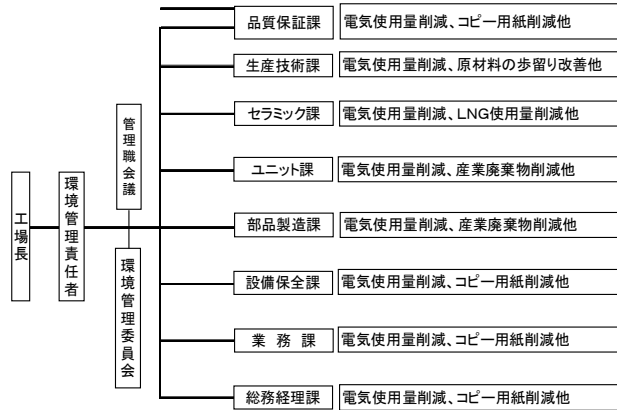
産業廃棄物処理計画書	
年 月 日	
愛知県知事 殿	
提出者 住所 東京都杉並区浜田山3-19-11 氏名 テクノエフアンドシー株式会社 代表取締役 若月 恵治 電話番号03-5305-5511	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	テクノエフアンドシー株式会社 名古屋工場
事業場の所在地	愛知県江南市前野町東2-1
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	その他の製造業
②事業の規模	製品売上高 8,300百万円
③従業員数	208名(平成24年4月1日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【住宅外壁の製造】 原料配合⇒投入・成型⇒養生⇒乾燥⇒塗装⇒ユニット工程へ供給 ↓ ↓ 型からあふれた廃スラリーが発生 塗料汚泥が発生 【住宅の舩装、部品の製造】 ↓ 材料投入⇒溶接等の加工⇒外壁取付⇒開口、間仕切り等舩装⇒搬出 ↓ ↓ 梱包材、端材が発生 木くず、ガラス・陶磁器くず等が発生 【新規住宅外壁材の製造】 材料投入⇒タイルとサイディングの接着加工⇒役物加工⇒搬出 ↓ ↓ 木くず、ガラス・陶磁器くず等が発生

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり
	排出量	別紙1のとおり
(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物から有価物への転換促進(例:木くず) ・廃スラリーの歩留り改善 ・梱包材を削減(例:通い箱や部分梱包) ・産業廃棄物として発生した端材の再利用 		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	排出量	別紙2のとおり
(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物から有価物への更なる転換促進 ・廃スラリーの歩留り改善 ・梱包材を削減(例:部分梱包) 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃プラ類、ガラス・陶磁器、木くず、金属類、溶剤系廃塗料他 分別の細分化徹底で、少しでも多くのゴミを有価物として再利用
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃プラ類、ガラス・陶磁器、木くず、金属類、溶剤系廃塗料他 各工程の分別の乱れについて情報発信・是正

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(平成22年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(平成22年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり	
	優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【前年度(平成23年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	別紙4のとおり
	認定熱回収業者への処理委託量	
	優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(今後実施する予定の取組)		

※事務処理欄

別紙1

【前年度(平成23年度)実績】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	ガラス陶磁器	木くず	廃酸	合計
排出量	1329t	106t	325t	20t	2t	1782t

別紙2

【目標】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	ガラス陶磁器	木くず	廃酸	合計
排出量	1316t	105t	322t	20t	2t	1765t

別紙3

【前年度(平成23年度)実績】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	ガラス陶磁器	木くず	廃酸	合計
全処理委託量	1329t	106t	325t	20t	2t	1782t
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	1329t	106t	325t	20t	2t	1782t
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—

別紙4

【前年度(平成23年度)実績】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	ガラス陶磁器	木くず	廃酸	合計
全処理委託量	1316t	105t	322t	20t	2t	1765t
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	1316t	105t	322t	20t	2t	1765t
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—